

第Ⅱ部
障害者雇用促進 普及啓発シンポジウム
講演録

第1章 開催概要

1 開催の趣旨

障害者の地域生活と就労を進め、自立を支援するためには、障害者自立支援法の基本的理念にのっとり、企業等における障害者の積極的な雇用の促進を図っていく必要がある。また、企業が持続的な成長を図るためにも、障害者雇用を推進することにより、社会的責任（CSR）やコンプライアンス等に前向きな企業姿勢をより明確に打ち出すことが、従来よりも重要になってきていると考えられる。このため、民間事業者等に対し、働く意欲と能力のある障害者の雇用・就労支援のための啓発普及を図り、もって企業倫理の向上につなげることを目的とした啓発普及シンポジウムを開催した。

2 プログラム等

本シンポジウムは、東京および広島の計2箇所で実施した。開催日時、プログラムなどは以下の通りである。

<東京会場>

○開催日時 平成19年12月13日（木）13:20～17:30

○開催会場 ベルサール西新宿1階ホール 東京都新宿区西新宿4-15-3

時間	内容
13:20～13:25	□主催者挨拶 多田 宏（社団法人シルバーサービス振興会 理事長）
13:25～14:30	□行政説明 厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部
14:30～15:15	□基調講演「山陰合同銀行における知的障害者雇用への取組み」 古瀬 誠 氏（株式会社山陰合同銀行 取締役頭取） 聞き手 武田 牧子 氏（厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部障害福祉課 地域移行支援専門官）
15:15～15:30	休憩
15:30～17:30	□パネルディスカッション「雇用を通じた障害者の 社会参加 ～福祉と労働の連携～」 コーディネーター： 金子 鮎子 氏（株式会社ストローク 代表取締役） パネリスト： 高木 麻理 氏（株式会社いなげや 人財開発部 主任） 武田 牧子 氏（厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 地域移行支援専門官）

	<p>森 誠一 氏〈独立行政法人 高齢・障害者雇用支援機構 東京障害者職業センター多摩支所 支所長〉</p> <p>やまじ 山地 圭子 氏〈社会福祉法人 多摩棕櫚亭協会 就労移行支 援事業ピアス 施設長〉</p>
--	--

<広島会場>

○開催日時 平成19年12月21日（金）13：15～17：00

○開催会場 広島県健康福祉センター 広島県南区皆実町1-6-29

時間	内容
13:20～13:25	<input type="checkbox"/> 主催者挨拶 長橋 茂〈社団法人シルバーサービス振興会 常務理事〉
13:25～14:30	<input type="checkbox"/> 行政説明 厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部
14:30～15:15	<input type="checkbox"/> 基調講演「障害のある方を雇用する立場から就労支援を考える」 箕輪 優子 氏〈横河電機株式会社 人財部〉
15:15～15:30	休憩
15:30～17:30	<input type="checkbox"/> パネルディスカッション「雇用を通じた障害者の 社会参加 ～福祉と労働の連携～」 コーディネーター： 関 宏之 氏〈広島国際大学 医療福祉学部 教授〉 パネリスト： 青山 貴彦 氏〈松江障害者就業・生活支援センター 所長〉 細田 千裕 氏〈島根県立松江養護学校 進路指導主事〉 箕輪 優子 氏〈横河電機株式会社 人財部〉 宮本 立史 氏〈株式会社山陰合同銀行 経営企画部 調査役〉